



土と炎で「生きがい」をつくりだす

嘉川老人クラブ「嘉宝焼同好会」

土と炎によって作り出される陶芸で、「生きがい」を高めよう——。嘉川老人クラブではこのほど「嘉宝焼同好会」（会長村田潔さん）を結成しました。十人の会員が毎月一回

公民館で「型」を利用して観音像、おかめ、ひよつとこや、まっ茶わんなどの製作に余念がありません。講師は小野田市の陶芸家松井勘一（85）さん。高齢にもめげず熱心な指導に、会員も大いに精が出るというこ

す。九月初旬には第一回の作品が焼きあがり、この作品を市の老人福祉大会に出品しようと、大はりきりです。

楽しい老人クラブを

いま、地域社会でいちはん活発な活動をしているのは老人クラブ——といわれるぐらい、最近では老人クラブ活動がさかんです。

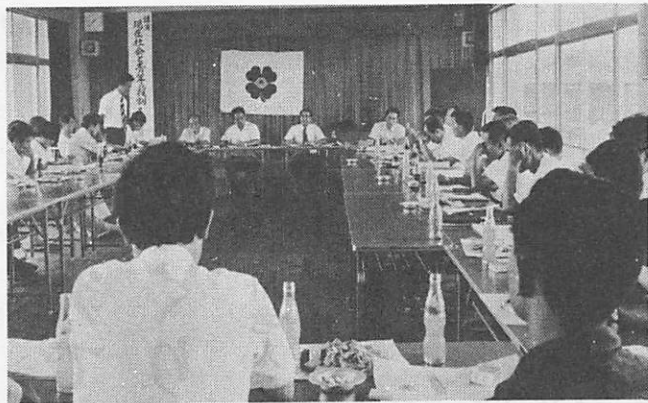
現在、市内の老人クラブは百十五クラブ、会員数五千九百人。六十五歳以上のお年よりの約五八割が加入しています。お年よりの「生きがい」のうえからも、老人クラブに積極的に参加しよう。

また、老人クラブ活動をより楽しいものとするために、地域の子どもたちや、おとなのかたとの交流の場も考えてみられたいかがでしょうか。

おもな内容

- 農業に「生きがい」を.....2ページ
- 交通事故死者率クワースト1へ返上を3
- みんなの広場——お年よりの福祉を考
- える月.....4/5
- 九月から年金額を引
- 上げ.....6
- くらしの中の市民憲
- 章.....7
- カメラルポ.....7
- おしらせ.....8

農業に「生きがい」を見出す



初の農村青年親子 対話集会から

世界的な食糧不足(危機)の予測のもとで、いま、あらためて「農業」が問い直されています。農業の将来を考えると、いちばんの問題となるのが後継者たち。ここ数年、市内で新しく農業に従事する青年は毎年一、二名程度というのが実情です。八月二十二日、市福祉センターで、このクヒとにぎりの農業青年と、その親たちの初の「親子学習会」が開かれました。(山口農業改良普及所主催・管内関係者約六十人が参加)

クイギを中心テーマに話し合われた座談会を通して、農業問題の一面を考えてみます。

厳しい現実の下で

穀倉名田島で農業に専念するAさん親子。水田二・五畝。つい最近酪農をやめた。牛を売った。

飼料や資材の高騰といった経営上の問題もあるが、息子のBさんは一「人間、衣・食・住のうちでも、絶対的なものは食。その中でももっとも食糧として密度の高いものが米だ。水田地帯だけに「米」を中心に、請負耕作なども含め新しい農業経営を考えてみたい」という。

世界的な食糧不足(危機)の予測の下で「食」の主流「米」への指向を深める農業青年。穀倉名田島についても、親子で農業に専念するものは数えるほどしかない。

父親のAさん「クイギを追っかけ、「農民」ではなくなった。酪農仲間もみんな出かせぎに出てしま。農政がコロコロと変わらりお手上げとなった。これでは後継者も困まるだろう。」Aさんは、これから

あすの農業について親子 で熱心な話し合い

――メモ――
●「希少価値」農業青年
「農業青年」というのは、おおむね30歳以下の独身の青年をいう。山口市にはいま22人。最近では新規農業従事者は毎年1〜2名しかない。ゼロの年さえある。それでも44年には78人いた。45年に44人に落ち込み46年には21人。現在いちばん多い地区で仁保、名田島などの4名。ゼロの地区が数地区あって、その「希少価値」ぶりがわかる。

●経営の実態 農業青年たちがとり組んでいる経営はほとんど複合経営。米+イチゴ・メロン+花卉+和牛。米+花卉+野菜+果樹+養豚。米+野菜+酪農。米+果樹+野菜。米+酪農+麦など。

●農地・農家 市内の農地は、6,200ha。うち農用地区が3,500ha。ここ数年年平均90haの農地がつぶれた。農家数7,600、うち専農700戸。

の農民は、政治のクシクミを知るとともに、国際的な食糧需給との関連の中で、農民自身が「展望」を持つことのたいせつさを強調する。いま、親子が農業に携わり、農業一本で生きてゆこうと思えば、それだけの「厳しさ」が求められるともいえる。

クイギの長さ

山口市郊外で養豚を経営するCさん。都市計画の用途区域に入った。「将来を考え困った。人は、もっといなかに行ってやればいいというが、この十年間がんばり、家を建て畜舎を建てたこの地を離れるわけにはいかない」。都市化のすすむ中での畜産農家の共通の悩みである畜産公害の問題は深刻である。

「好きで始めた」Dさん。「やりたいことをやって生活できればと思う。耐えてゆける(貧乏の意味も含む)自信のようなものができた」という。

農民自身が展望を持つ

のねがいとなってくる。

施設園芸に取り組む娘さんといっしょに参加したおかあさんは「こうして話し合ってみて、娘が農業が好きだという気持ちがあわかったようです。娘さんは「きょう、おかあさんといっしょに話し合えたことがうれしい」。親子のほほえましい光景だった。

「農業・農村の核」となる若い後継者と、親たちがまず家族のクキズナクを深めそして地域社会のク結び目クになっていく。―意義深い一日だった。

昭和四十九年度の新築住宅

- 宮野北恋路住宅第一種二階建(六戸)、家賃一万二千元(見込み)
- 同第二種(六戸)、同九千元(見込み)

いずれも十二月中旬に入居の予定で。

●既設の住宅で、この募集後、次の公募まであけ渡される住宅

- 住宅の所在地、規模、家賃等は申込み書とともに配布する「市営住宅一覽表」に記載して

市営住宅 入居者を募集

あります。

●敷金 家賃の三か月分

●申込み受け
九月二十四日から二十七日までの午前九時から午後四時まで市役所納税課入口。

●申込み方法
建築課および市役所窓口で配布する申込み書に所要の事項を記入し、必要書類をそえて提出してください。

そのほかくわしいことは建築課住宅係へおたずねください。



ことしはほぼ平年作・大内地区で

— 9月のこよみ —

■野分(のわき) 屋根の上に入現われし野分かな 泊月。むかしは台風のことを野分といいました。野の草を分けて吹く...という意味で、二百十日(1日)、二百二十日(11日)前後に吹くもので、9月は「台風」の月です。9月1日は「防災の日」(関東大震災のあった日)でもあり、台風に充分備えましょう。

■種まき 直まきするものにだいこん、はくさい、かぶ、ほうれう草。苗床まきするものにたまねぎ、きゃべつ。だいこんなど本葉2~3枚のとき追肥(液肥)を充分に。

■「敬老の日」・15日 この日から一週間は老人福祉週間でもあります。親や近所のお年よりへの心くばりはもちろんですが自分自身の「老後」を考え、そして実行(行動)に移す—こともたいせいでしょう。

- 1日 防災の日
- 2日 新学期始まる
- 8日 青空天国 いこいの広場
- 15日 敬老の日
- 21日 秋の交通安全健民運動始まる(30日まで)
- 23日 秋分の日

俳句 —

平川野菊句会 又野敏子
宿題の荷造りさまさま子ら
九月
屋敷や海女の桶打つ波の音
名田島句会 田中 茂
夏やせの身体投げ出す残暑
かな
朝顔の色とりどりに尼僧庵

交通事故の状況
(8月18日現在)

	49年	48年
件数	232件	377件
死亡	23人	11人
重傷	27人	38人
軽傷	262人	447人

交通事故死者率クワースト1の山口市。人口十万人当たりの死者率が全国一の不名誉な記録が続いています。(六月末で、山口市は二〇・六人、二位上越市十一・六人—警察庁発表)しかし、ハイペースで発生した死亡事故も、最近の四十日間(八月二十日現在)の死者は一人で、少しペースが落ちています。クワースト1返上をめざして、全市民が力を合わせましょう。

死亡事故だけが、全国一の異常な発生—。ことしの死亡事故が目立つことは、車同士の衝突、車単独による走るかんおけ型がたいへん多く、車と歩行者(自転車を含む)は七件です。

死者ゼロの日を続けよう 市では、異常ともいえる死亡事故発生のもとで、六月には交通事故撲滅決起大会(南北二会場)を開くとともに、とくに二号、九号国道の事故多発地点のほか要所に、事故防止の立看板



や懸垂幕を掲げ、事故防止にとめてきました。これから、お年よりや主婦の自転車コンテスト大会や、交通安全母の会の研修会など安全思想の普及につとめます。

ひろがる交通安全の輪

鑄銭司地区は国道二号線が東西に走り、市内で、交通事故多発地区になっていきます。この地区の駐在所のお巡りさんは清水克己(48)さん。

「交通安全防止は、警察官がどんなに取り締りを強化してもポイントが線にすぎません。なにより、ひとりひとりの理解と協力がたいせつです」と清水さん

「駐在所だより」が結ぶ お巡りさんと子どもたち

は強調しています。事故防止の一環として、前任地の阿知須町時代から毎月一回、駐在所だよりを発行、また鑄銭司小学校とタイアップして、六年生全員(42名)から交通事故

「警察官は犯罪の取り締りはもちろん、交通事故を未然に防止することによって、地区のみなさんや市民のみなさんの警察に対する信頼も深くなるのではないかと思います」と、いっています。清水さんはきょうも無事故を願ってパトロールに精を出しています。

防止についての体験や感じたことについて作文を募り八月は「駐在所だより」の特集号を発行。子どもたちの文を掲載し、交通事故絶滅に力をそいでいます。また、この子どもたちの作文を、川東有線放送を通して地区の父兄にも、事故防止と交通モラルの向上を呼びかけ、地区民の共感を得ています。

児童手当等が改正されました

児童手当(十八歳未満の児童を三人以上養育し、三人目以上の児童が義務教育終了まで) 十月から月額四千円(現行三千円)、また所得制限が扶養親族四人の家庭で総所得金額二百四十八万一千六百二十五円(四十八年分) 児童扶養手当(父親と生別、または死亡、療養中で公的年金給付(障害福祉年金は除く)のない母子家庭で義務教育終了までの児童を養育する家庭) 九月から月額九千八百円(現行六千五百円)に。所得制限を扶養親族三人の家庭で百九十万一千円(四十八年分総所得)。また児童(二十歳未満)の廃疾の状態が国民年金法の障害等級一級から二級に拡大。 特別児童扶養手当(満二十歳未満の重度の心身障害児を養育する家庭) 九月から月額一万一千三百円(現行六千五百円)所得制限は児童扶養手当と同じ。 児童福祉手当を新設 九月から重症の心身障害児者(両方が重複)を監護する父母等に対し月額三千円を支給(一人につき) 申請 問い合わせは福祉課または各出張所へ。

おとしよりと

こころの交流を



「おかわりありませんか」
「買い物のご用がありましたら」…ひと声かけ、その談笑のうちに、若い主婦もまた、お年よりのク知恵に学ぶことも多い。

ひと声の中から…



みんなの広場

九月十五日は「敬老の日」です。また、この日から一週間は「老人福祉週間」です。市でもいろいろとお年よりの福祉に力を入れていますが、市民みんながお年よりのしあわせのためを考え、力をあわせたいものです。親や近所の身近かなお年よりのことに気を配り、また、自分自身の老後を健康で楽しいものにするために考え、実行もする—九月をそんな月としてみましょう。

九月は老人福祉の月

ふえるお年より

年々お年よりの数がふえ、ことし六月一日現在の、山口市の六十五歳以上のお年よりは九千八百十五人。市の人口の約九・六割に当たります。二、三年後には十割を超えるでしょう。八十歳以上の高齢者は二千六百四十九人います。

老人福祉対策を充実

市では、老人福祉対策に力を入れていますが、おもなものに次の施策があります。
■健康な老後対策として—老人医療費の助成 七十歳以上のお年より、ねたきりのお

- 年より（六十五歳から）の無料化。（所得制限のあるかたは単県事業で助成。）
- 老人健康診査 六十五歳以上のかたを対象に十月に実施。
- 老人機能回復訓練 卒中等の後遺症者を対象に市福祉センターで実施。
- このほか、老人白内障手術費、老人リハビリ医療費の補助をしています。
- ひとり暮らし、ねたきりのお年よりの対策として—老人家庭奉仕員の派遣 四人の奉仕員で身の回りの世話話をしています。
- 介護人の派遣 病気などのとさお世話するもので一人に一人の介護人を目標としています。
- 老人訪問員派遣 ひとり暮らしのお年よりをなぐさめるもので百八十三人います。
- 愛のベル設置 ことし五十個を設置し、これまでのものとあわせ二百五十個を設置。
- ク生きがい対策として—老人就労あっせん 福祉センターに高齢者無料職業安定所を開設。
- 老人作業グループ活動の推進（表紙をごらんください）
- 老人クラブの育成・加入のすすめ。現在百十五クラブ、会員五千九百人。
- 福祉施設の整備—老人憩の家、寿泉荘、老人館、老人ホーム福寿園など。

東・西・南・北



汗の奉仕作業（写真）
二島老人クラブ（会長藤山猛さん）では、去る八月七日に日頃お世話になっている公民館や出張所周辺の草刈りや花だんの手入れ、窓ガラスふきなどに会員総出で奉仕作業

白石婦人会 書道教室

外は厳しい残暑。冷房が効いた部屋に墨香が満ち、ク生気がよみがえる—。白石婦人会書道教室（徳本黎子さん代表、三十二人）は四十六年十一月に発足。毎週火曜日の午後中央公民館で開く。みんな家庭の主婦。「教室のある日」が待ち遠しい。静かに墨をすり、筆をとるひととき、心の豊かさのようなものを感じるのです—という若いおかあさん。かたわらのいすに坊やが昼寝しているのはほほえましい。最近、おとな、子どもを問わず習字がブームという。「世の中がガタガタして心の落ち着きを求めているの



つどい

「しょうか」。先生に朱を入れてもらいながら何度も書き直す。「最後に大きな丸をもらうんです」とニコニコ。丸をもらううれしさは、おとなも子どもも変わらない。

をしました。毎年行われているので、たいへん感謝されています。（同所小野清さん提供）
「家庭の日」作文から（市補導センター募集）
「とうちゃん、あしたがつこうのさく文のじかんにとうちんのことをかくだ」といったら、とうちゃんが「どんなことをかくだ」ときいた。そこで「とうちゃんのおわりところをかくだ」といったら、とうちゃんは「そんなことをかいてはこまる」といって百円くれた。（小学校二年男子）

市老人福祉大会 においでください

9月15日・市民会館

みなさんによる楽しい芸能大会が行われます。
また、会員のみなさんによる製作品の展示即売会(書画、陶器、木工、竹製品、手芸、盆栽など)も開かれます。
なお、昼食(三百円)の希望、芸能大会への出演などについては、各地区老人クラブでとりまわっています。昼食の希望で老人クラブで取りまわらないところは、九月七日まで市福祉課出張所へ。

「敬老の日」にあたってお年よりのみなさんをお祝いする市老人福祉大会が開かれます。みなさんのおい出をお待ちします。
・日時 九月十五日 十時三十分開会
・場所 市民会館大ホール
午前八時三十分から受付けます。大会は表彰、お祝いのことは、敬老のことは、意見発表、宣言決議などを行い正午に終わります。
引続いて老人クラブ会員の

健康第一(下)

十月に老人健康診査

十月中旬に六十五歳以上のお年より全員を対象に老人健康診査を実施します。診査記録表をお配りしますから、もよりのお医者さんで受診してください。



元気な百一歳(右)

片岡ウメさん(小鯖宮の馬場) 明治六年七月生まれの百一歳。市内の最高齢者で、ここ数年、かぜもひいたことがないという元気さです。

いい湯ですね...(下)

老人憩いの家「寿泉荘」

湯田温泉五丁目の老人憩いの家「寿泉荘」は、ことし一月にオープンし、お年よりにたいへん喜ばれています。
なお、九月いっぱい六十五歳以上のかた一人一回に限り無料で解放します。期間中は五人以上団体の利用制限もありませんから、お一人でもどうぞ。

きょうもあすもお元気で



よろこばれる 老人家庭奉仕員

一人暮らしのお年よりにとって、老人家庭奉仕員の訪問は何よりうれしいとき。



働く生きがい を(右)

高年齢者無料職業紹介所 堅小路の福祉センターに開設されています。ここを通じてたくさんのお年よりが元気に働いています。
求人、求職を問わずお気軽にご利用ください。



東・西・南・北



子どもたちの飛び出し事故を防ごうと大殿小学校スクールゾーンの横断歩道に絵と文字を組み合わせた新型の路面表示

とび出さないで 新型の路面表示



示が登場した。これまでの足の表示の前に「とまれ」の文字を書いた絵と文字の二段構えで飛び出しの事故防止を図ろうというもの。夏休みも終わって二学期。一人の事故も起こすまい。

ひとこと 物を粗末にしすぎる



横山近夫さん (62) (湯田温泉5丁目)

よく横丁の角に廃品として出されている物に私など戦前派にとっては涙の出る思いがすることがたびたびある。少し手を加われば充分使える物があまりにも多いからだ。つい最近も冷蔵庫が廃品として

古い物、もう使われない物などが相手にしなくなったものをもう一度この世に出すことを楽しめるとし、休日には廃品回収屋などをのぞいている。おかげで「廃品回収屋」のニックネームまでついた。
て出してあったので家に持ち帰り塗装のハゲたところなど少し手を入れたらパリパリの代物。少し型が古いというのでポイとなったものだろう。古いツボもよく拾うがこれも少し手を入れればりっぱ

な置き物となりますよ。生命をこめて作られた物がこのごろあまりにも粗末にされてはいないか。おたがい「物」を大事にする気持を持つようではありませんか。



▲もやい結びなどすぐ役立つロープの結び方訓練。



汗にまみれ猛訓練

共同生活を通じて火災予防思想を高めようと、市内の中学生五十四人が八月十日から二日間、県消防学校に体験入学をしました。
日課は敬礼から始まり、消防のしくみや家庭防火の講話、救急法、避難訓練、消火器の使い方などビッシリ。生徒たちは汗にまみれて猛訓練をしました。



▲イーチニ、イーチニ、人工呼吸法の訓練。



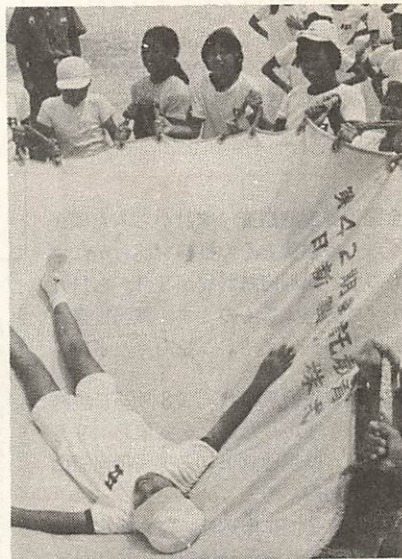
中学生の
消防訓練

▼猛訓練のあと、食欲はおお盛です。



▲チョットへっぴり腰で消火訓練。

▶しっかりもっちゃってくれよ!!
救助幕での避難訓練。



「市民体育大会」
プログラムで、競技種目は陸上、卓球、ソフトボール(男)バレーボール(女)の、地域対抗四種目と、サッカーの少年団によるサッカーの五種目。
地域対抗は、大内、宮野、白石、湯田、鴻南、川東、川西の八ブロック対抗。競技は

青空天国 いこいの 広場



■とき・9月8日(日)
■ところ・維新百年記念公園(吉敷)

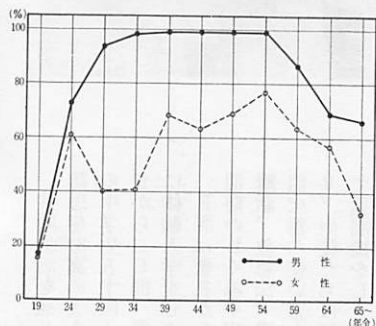
「市民体育大会」
プログラムで、競技種目は陸上、卓球、ソフトボール(男)バレーボール(女)の、地域対抗四種目と、サッカーの少年団によるサッカーの五種目。
地域対抗は、大内、宮野、白石、湯田、鴻南、川東、川西の八ブロック対抗。競技は
掘り出し物大会、露天市、親子のど自慢大会、花いっぱい作戦、落書大会、たこあげ大会、紙芝居、ミス山口コンテスト、クローンボ大会、がまん大会、スケッチ大会、産業機械展、フォークダンス、交通教室、写真コンテスト、お国自慢、アマチュアバンド演奏など。
メインステージは公園内ラグビー場に設置されます。維新公園いっばいを使かつての楽しい広場です。

市民みんなが参加できるスポーツとレクリエーションと産業展の広場——「青空天国いこいの広場」が九月八日(日)、維新百年記念公園(吉敷)で開かれます。
これは、従来の市民体育大会(9月)、市民スポーツデー(10月)をあわせ、さらに農・工・商業の産業展をあわせた、市民の交歓の広場です。
陸上競技場では「市民体育大会」、維新公園内のラグビー場では「レクリエーション」
県陸上技場、補助競技場、運動広場、バレーボールコート、鴻南中学校運動場、体育館で。
■レクリエーションの広場「青空天国いこいの広場」
幼児からお年よりまで楽しい一日が送れるように、盛りたくさんのプログラムが組んであります。
ラジコン大会(船)、紙飛行機大会、オリエンテーリング、ポニーと遊ぼう、すもう大会、フアッシュンショー、

統計から見た 山口市の「1日」

年齢別就業率 (概数)

(昭和49年就業構造調査から抽出)



就業率のいちばん高いのは男子の45～49歳で98.1%。同じく30代から40～44歳、50～54歳は97%を超える。65歳以上が66%。女子では50～54歳が76.5%といちばん高い。

男女とも19歳以下が低いのは高校、大学への進学のためで、高校進学率は94.1%、大学は33.9%。進学率は45年に比較して、高校で7%、大学で8.4%も高くなっている。

全国消費実態調査 家計からみた国民のくらしの現状とその推移を明らかにするもので、総理府統計局が9月から11月にかけて実施するものです。該当世帯には調査員が伺います。ご協力ください。

16日、映写技術研修会 (8月23日実施のときできなかったかたを対象) 9月12・13日、県視聴覚センター(後河原山口県図書館内)で。

9月9日までに申込み。なお検定試験だけを受けられるかたは13日12時30分までに来所のこと。くわしいことは同所へ。

老人ホーム福寿園改築寄付金

▷前町兼行恵雄氏2万円(第26回目、合計52万円)

訂正 8月15日号市報4ページ、ジフテリア等予防注射の仁保出張所での第1回目の日時が10月17日とありますが、9月17日の誤りでした。訂正します。

お知らせ

プロパンガス事故防止
月間・九月一日～三十日
プロパンガス器具の取り扱いが悪かったりして、毎年たくさんの火災や人身事故が起きています。
・ボンベは必ず屋外に置き直射日光を当てない。
・ゴムホースは時々点検し、ひび割れたり古くなったものは取り替える。
・ホースは二層以内とし器具とホースの接続部分は必ずホースバンドで締めつける。



写真は平川地区でのプロパンガス爆発による火災現場

税務相談所を開設
山口法人会(中市町山口商工会議所内)では、次のように税務相談所を開設します。
・毎月十日―法人税関係 午前十時―正午
・同二十日―法人税を除くその他の諸税 午前十時―午後四時。当日が日曜、休日にあたるときは翌日にくりのべる。
・相談担当者 広島国税局税務相談室山口分室税務相談官。相談は無料です。

市民文化財探訪
次のように文化財探訪を行います。多数おいでください。
・日時 九月十五日(日) 当日午後一時三十分までに小鯖の禅昌寺前バス停に集合。
・見学場所 禅昌寺、吉岡無二斎碑、伊藤音三記念碑、秦雲寺、鳴滝。(徒歩)
・主催 山口の文化財を守る会
・宗祇忌記念句会
・日時 九月十四日午後一時三十分
・場所 八坂神社宗祇句碑前
・投句は一人三句。宗祇忌を含め囃目吟。二時しめ切り。

おはようサイクリング でさわやかな1日を

初心者、経験者さそい合わせてご参加ください。集合場所はいずれも市民会館横。カッコ内は出発時間。

- ▷9月1日(6・30)▷8日(7・30)
- ▷15日(6・30)▷22日(6・30)
- ▷29日(6・30)▷10月6日(6・30)
- ▷10日(8・00)▷13日(6・30)
- ▷20日(6・30)▷27日(6・30)
- ▷11月3日(8・00)。9月8日は青空天国いこいの広場参加、10月10日は日帰り長沢の池へ。11月3日はサイクルオリエンテーリング。そのほかは市内史跡めぐり。(8時まで)

原則として5～10人程度のグループで参加。個人参加は初回集合時にグループを編成。問い合わせは市教育委員会体育課へ。電②-4111内線285。

元日立武蔵・生沼スミエ お母さんバレーボール教室

9月9日、午前9時から正午まで県体育館で開催。家庭の主婦を対象に、全日本女子の名セッターとして世界選手権でも優勝した、元日立武蔵のキャプテン生沼スミエさんがコーチします。参加希望者は9月6日までに市教育委員会体育課に申し込みください。

勤労者体力づくり オリエンテーリング大会

市内の事業所に働く勤労者を対象に、オリエンテーリング大会を開きます。

- ・とき 10月20日(日)(雨天の場合は延期)
- ・集合場所、出発時間 市民会館小ホール入口に午前9時45分集合、10時出発(貸切バス)
- ・実施場所 鑄銭司長沢池周辺
- ・服装、持参品 長袖シャツ、長ズボン運動靴。水筒、タオルを持参。昼食は主催者で用意します。
- ・参加申込み 10月15日(火)までに市役所経済部商工課へ。
- ・その他 参加料不用。

9月の休日当番医	日	外科系			内科系			診療時間 午前八時三十分 午後五時三十分
		病院	住所	電話	病院	住所	電話	
1	8	赤木外科病院	八幡馬場町	2-0680	近内小児科	通町	2-0822	
15	15	赤木外科病院	八幡馬場町	2-2537	近内小児科	通町	2-0009	
16	16	赤木外科病院	八幡馬場町	3-1333	近内小児科	通町	2-1490	
22	22	赤木外科病院	八幡馬場町	2-3263	近内小児科	通町	2-3237	
23	23	赤木外科病院	八幡馬場町	2-0166	近内小児科	通町	2-0732	
29	29	赤木外科病院	八幡馬場町	2-4091	近内小児科	通町	2-3235	
		赤木外科病院	八幡馬場町	2-0680	近内小児科	通町	2-6533	

歯科は日曜・祭日には県口腔保健センター(吉敷下東、電話3-1820)で(9時～15時)

陶芸を楽しむ
嘉川老人クラブ
出演 嘉川公民館長 村田潔氏ほか
放送 九月十一日(水) 午前七時十分、十時三十分
テレビ山口から

こちゅう市役所